

地下水バイパス揚水井のくみ上げにおける一時貯留タンク に対する評価結果について(その2)

<参考資料>
2016年7月13日
東京電力ホールディングス株式会社

【各揚水井のトリチウム濃度】

	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	No. 10揚水井 運転状況
H27. 11. 12 (木)	6.9	/	12	/	50	/	37	/	※1	2000	720	/	汲み上げ中
H27. 11. 16 (月)	/	8.4	/	24	/	66	/	※1	/	2800	/	220	汲み上げ中
H28. 6. 2 (木)	3.5	/	9.4	/	※1	/	26	/	320	2300	980	/	汲み上げ中
H28. 6. 6 (月)	/	10	/	※1	/	60	/	37	/	2300	/	200	汲み上げ中
H28. 6. 9 (木)	4.8	/	7.6	/	※1	/	27	/	290	2100	920	/	汲み上げ中
H28. 6. 13 (月)	/	7.1	/	24	/	58	/	30	/	2200	/	190	汲み上げ中
H28. 6. 16 (木)	3.6	/	9.5	/	※1	/	26	/	340	2100	940	/	汲み上げ中
H28. 6. 20 (月)	/	8.3	/	25	/	62	/	※1	/	2100	/	190	汲み上げ中
H28. 6. 23 (木)	6.2	/	9.5	/	※1	/	27	/	320	2000	920	/	汲み上げ中
H28. 6. 27 (月)	/	8.5	/	23	/	61	/	※1	/	2000	/	200	汲み上げ中
H28. 6. 30 (木)	4.3	/	6.1	/	44	/	30	/	400	2000	890	/	汲み上げ中
H28. 7. 4 (月)	/	7.1	/	16	/	55	/	※1	/	2000	/	※1	汲み上げ中
H28. 7. 7 (木)	5.5	/	8.9	/	53	/	27	/	430	1900	870	/	汲み上げ中
①H28. 7. 11 (月) ※2	5.5	10	8.9	22	53	56	27	28	430	1900	870	200	汲み上げ中
②トリチウム上昇傾向評価用	5.5	10	8.9	22	53	56	27	28	430	2700	870	200	

※1 点検・清掃により採取中止

※2 サンプルングを実施していない揚水井については、前回の分析結果を採用。

【各揚水井の汲み上げ比率】

	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	計
③汲み上げ比 ※3	0.26	0.14	0.07	0.17	0.02	0.02	0.00	0.06	0.16	0.05	0.05	0.00	1.00

※3 No. 1~6、8~11: 7/12(火)~7/13(水)の実績をもとに算出。No. 7、12: 点検・清掃のため揚水停止。

【評価結果(一時貯留タンクのトリチウム濃度)】

	一時貯留タンク内 トリチウム濃度												
H28. 7. 4 (H28. 7. 6報告値)	0.8	0.8	0.3	2.1	0.6	0.7	8.7	0.0	48.5	80.9	34.2	0.0	177.7
H28. 7. 7 (H28. 7. 12報告値)	1.4	1.0	0.6	2.8	0.9	1.0	0.0	1.9	68.1	100.5	44.0	0.0	222.2
H28. 7. 11 (①×③)	1.4	1.4	0.6	3.8	0.9	1.0	0.0	1.8	68.1	95.5	41.8	0.0	216.5
トリチウム上昇傾向評価用 (②×③) ※4	1.4	1.4	0.6	3.8	0.9	1.0	0.0	1.8	68.1	135.8	41.8	0.0	256.7

※4 「トリチウム上昇傾向評価用」とは、2015/11/12から11/16までの上昇傾向が継続すると仮定したトリチウム濃度を設定し評価したもの